年間授業計画　新様式

高等学校 令和４年度（１学年用） 教科　　芸術　　科目　書道Ⅰ

教　科：　芸術　　科　目：　書道Ⅰ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　１学年　Ａ 組～　Ｄ 組

教科担当者：（Ａ組：宮西　　）（Ｂ組：宮西　　）（Ｃ組：宮西　　）（Ｄ組：宮西　　）

使用教科書：（ 書　Ⅰ　　光村図書　　）

教科　芸術　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】　芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】　生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目　書道Ⅰ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。	書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。	主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 漢仮	表現 漢	表現 仮	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元　オリエンテーション　書写から書道へ 【知識及び技能】書写と書道の違いについて確認し、書道の三分野について理解する。書道の基本用筆を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】書道の基本用筆を美しく表現する。 【学びに向かう力、人間性等】各事項について主体的に学習し表現する。	・指導事項：書写と書道の違いについて説明する。書道における三分野、そして古典、臨書、鑑賞、創作について説明する。書道の基本用筆を模範実技し、手本を用いて書写させる。 ・教材：書道具、手本	○	○	○	○	【知識及び技能】書写と書道の違い、書道の三分野について理解している。書道の基本用筆を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】書道の基本用筆を美しく表現している。 【主体的に学びに向かう態度】各事項について主体的に学習し表現している。	○	○	○	4
	A 単元　漢字の書（楷書） 【知識及び技能】古典の書体、書風、筆法、筆者とその背景について理解し、表現力を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】古典の筆法を用いて、全体の構成を工夫し美しく臨書する。 【学びに向かう力、人間性等】古典の臨書、鑑賞に主体的に取り組む。	・指導事項：孔子廟堂碑、九成宮醴泉銘、雁塔聖教序、顔氏家廟碑、牛橛造像記、写経について、書体、書風、筆法、筆者とその背景について説明、模範実技し、手本を用い臨書させる。 ・教材：書道具、手本		○		○	【知識及び技能】古典の書体、書風、筆法、筆者とその背景について理解し、臨書によってその表現力を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】古典の筆法を用いた上で全体の構成を工夫し臨書している。 【主体的に学びに向かう態度】古典の臨書、鑑賞に主体的に取り組んでいる。	○	○	○	12
	A 単元　創作作品制作（楷書） 【知識及び技能】古典の筆法を用い、用具、用材の関わり、効果について理解し表現力を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】臨書により得た知識、技能を活かし、構成し、工夫して表現する。 【学びに向かう力、人間性等】古典の美を活かす創作活動に主体的に取り組む。	・指導事項：半紙、色紙、うちわ各用材に即した表現、構成を、古典を基にしつつ、それぞれの個性、感性によって表現できるよう指導する。 ・教材：書道具、色紙、うちわ等		○		○	【知識及び技能】古典の筆法を用い、用具、用材の関わり、効果について理解し表現力を身に付け作品に活かしている。 【思考力、判断力、表現力等】臨書により得た知識、技能を活かし、構成し、工夫して表現している。 【主体的に学びに向かう態度】古典の美を活かす創作活動に主体的に取り組んでいる。	○	○	○	8
2学期	A 単元　漢字の書（行草書） 【知識及び技能】古典の書体、書風、筆法、筆者とその背景について理解し、表現力を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】古典の筆法を用いて、全体の構成を工夫し美しく臨書する。 【学びに向かう力、人間性等】古典の臨書、鑑賞に主体的に取り組む。	・指導事項：蘭亭序、風信帖、十七帖、争坐位文稿について、書体、書風、筆法、筆者とその背景について説明、模範実技し、手本を用い臨書させる。 ・教材：書道具、手本		○		○	【知識及び技能】古典の書体、書風、筆法、筆者とその背景について理解し、臨書によってその表現力を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】古典の筆法を用いた上で全体の構成を工夫し臨書している。 【主体的に学びに向かう態度】古典の臨書、鑑賞に主体的に取り組んでいる。	○	○	○	14
	A 単元　創作作品制作（行草書） 【知識及び技能】古典の筆法を用い、用具、用材の関わり、効果について理解し表現力を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】臨書により得た知識、技能を活かし、構成し、工夫して表現する。 【学びに向かう力、人間性等】古典の美を活かす創作活動に主体的に取り組む。	・指導事項：半紙、色紙、スクラッチシート各用材に即した表現、構成を、古典を基にしつつ、それぞれの個性、感性によって表現できるよう指導する。 ・教材：書道具、色紙、スクラッチシート等		○		○	【知識及び技能】古典の筆法を用い、用具、用材の関わり、効果について理解し表現力を身に付け作品に活かしている。 【思考力、判断力、表現力等】臨書により得た知識、技能を活かし、構成し、工夫して表現している。 【主体的に学びに向かう態度】古典の美を活かす創作活動に主体的に取り組んでいる。	○	○	○	12
	A 単元　漢字の書（隷書） 【知識及び技能】古典の書体、書風、筆法、筆者とその背景について理解し、表現力を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】古典の筆法を用いて、全体の構成を工夫し美しく臨書する。 【学びに向かう力、人間性等】古典の臨書、鑑賞に主体的に取り組む。	・指導事項：曹全碑について、書体、書風、筆法、筆者とその背景について説明、模範実技し、手本を用い臨書させる。 ・教材：書道具、手本		○		○	【知識及び技能】古典の書体、書風、筆法、筆者とその背景について理解し、臨書によってその表現力を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】古典の筆法を用いた上で全体の構成を工夫し臨書している。 【主体的に学びに向かう態度】古典の臨書、鑑賞に主体的に取り組んでいる。	○	○	○	2
3学期	A 単元　創作作品制作（デザインとしての書） 【知識及び技能】身近にある書とその表現と効果についてイメージをとらえ、自らのデザインに活かす。 【思考力、判断力、表現力等】伝えたい意図に合う書風、用筆、構成を考え、古典も活かし表現する。 【学びに向かう力、人間性等】伝えたい内容を表現する創作に主体的に取り組む。	・指導事項：日常生活、現代における書の在り方、そのデザインとしての活用の例を示し解説する。課題に即した、生徒それぞれの意図を、個性、感性を活かした書によって表現できるよう指導する。 ・教材：書道具		○		○	【知識及び技能】身近にある書とその表現と効果についてイメージをとらえ、自らのデザインに活かしている。 【思考力、判断力、表現力等】伝えたい意図に合う書風、用筆、構成を考え、古典も活かし表現している。 【主体的に学びに向かう態度】伝えたい内容を表現する創作に主体的に取り組んでいる。	○	○	○	4
	A 単元　仮名の書 【知識及び技能】古筆の書体、書風、筆法、筆者とその背景について理解し、表現力を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】古筆の筆法を用いて、全体の構成を工夫し美しく書写する。 【学びに向かう力、人間性等】古筆の書写、鑑賞に主体的に取り組む。	・指導事項：日本独自の書体である仮名について、高野切を主に取り上げ、書体、書風、筆法、筆者とその背景について説明、模範実技し、手本を用い書写させる。 ・教材：書道具、手本			○	○	【知識及び技能】古筆の書体、書風、筆法、筆者とその背景について理解し、書写によってその表現力を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】古筆の筆法を用いた上で全体の構成を工夫し書写している。 【主体的に学びに向かう態度】古筆の書写、鑑賞に主体的に取り組んでいる。	○	○	○	8
	A 単元　漢字かな交じり書 【知識及び技能】筆法、用具、用材による表現の変化、字形、線質、構成の変化による作品のイメージの変化と効果について、関わり合いを理解し、表現力を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】表現意図に基づいた効果を考え、筆法、用材、構成を工夫し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】表現意図に基づき、主体的に工夫し、創作活動に取り組む。	・指導事項：漢字かな交じり書の書道的表現方法を例示、模範実技し、古典の筆法や、用材による変化なども踏まえ、生徒それぞれの創作意図に即した表現方法を指導する。 ・教材：書道具、各用材	○			○	【知識及び技能】筆法、用具、用材による表現の変化、字形、線質、構成の変化による作品のイメージの変化と効果について、関わり合いを理解し、その表現を作品に活かしている。 【思考力、判断力、表現力等】表現意図に基づいた効果を考え、筆法、用材、構成を工夫し表現できている。 【主体的に学びに向かう態度】表現意図に基づき、主体的に工夫し、創作活動に取り組んでいる。	○	○	○	6
											合計 70